



青春 ing

輝いている人

笑顔いっぱいの保育士☆

南波 香澄さん (百津町・26歳)

保育士は私の天職!

「5歳離れた妹と遊んでいるうちに、保育士になりたいと思うようになりました。保育士以外の仕事は1回も考えたことがありません」と笑顔で話す南波さんは、保育士として働き始めて今年で6年目になります。

初めて受け持ったクラスは「0,1歳児」の赤ちゃんクラス。ようやくおしゃべりができるようになった子どもから「南波先生」と呼ばれた時の感動は「今でも忘れられない」と言います。現在は、年少(3歳児)クラスの担任として、26人の子どもたちと元気に過ごしています。

保育士のやりがいは、「お子さんの大切な時期の成長を、一番近くで見守り、実感できる」こと。「一緒にいろんな事を楽しめたり、ちっちゃなことで喜んだり、子どもたちは素直で、子どもの一言で心が和みます」と南波さん。どんなに忙しくても「一人一人の顔を見て話をする。髪を切った、新しい靴になった、何かできるようになったなど、わずかな変化や成長も見逃さずに気づいて、ほめてあげたい」と言います。毎月の行事の準備に、「大変」と感じる時もありますが、行事を通し、子どもたちの成長する姿が見られるなら「大変なことなんてない」そうです。

両親に伝えたいこと

両親に「ありがとう」を伝えたいという南波さん。「いつでも応援し、毎朝玄関で『いってらっしゃい』と見送ってくれたり、行事前になると一緒に徹夜で仕事を手伝ってくれたりする両親のおかげで、保育士という夢をかなえることも、6年間勤めることもできました。両親の応援とサポートに心から感謝しています!」と笑顔で話してくれました。両親の愛情をいっぱい受けたように、子どもたちにもたくさんの愛情で接してくれることでしょ



特賞「学校から見える電車」
加藤孝哉さん (前山小6年)



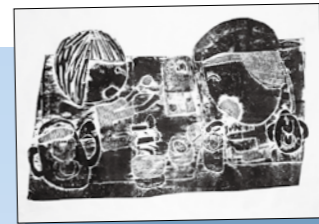
特賞「どろだらけになった稲刈り」
岡奈々美さん (神山小5年)



特賞「楽しかったつり」
酒井晃太さん (前山小4年)



特賞「花火」
五十嵐理紗さん (前山小3年)



特賞「たのしいえんそく」
五十嵐莉美さん (前山小2年)

おしゃべり 広場

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。



第8回ふるさと子ども絵画展 (特賞以上) の作品です

とを願っています。(40代・女性)
毎月、広報の配布を待ちわびています。市全体の様子が分かり、とてもありがたく思っています。(70代・男性)
東日本大震災のため阿賀野市に避難させていただいております。おしゃべり広場の10代の方の感想に涙ができました。阿賀野市のみなさんは本当に親切です。助けていただき、ありがとうございます。まだ小さいのですが、子どもにも伝えていきます。これからもよろしく願います。(30代・女性)

かわいいイラストありがとう!



P.N. くま吉さん



加藤悠さん



P.N. サイトーさん

わくわくクッキング♪

かんたん洋風おから

食生活改善推進委員がメニューを紹介します

新しいおから料理に挑戦してみませんか? 若い人にもおすすめです。



- 【材料】(4人分)
- ベーコン.....40g
 - 玉ねぎ.....120g
 - しめじ.....120g
 - にんじん.....40g
 - おから.....160g
 - 牛乳.....400ml
 - 塩.....小さじ1弱
 - こしょう.....少々
 - 黒こしょう.....適宜 (お好みで)

- ①ベーコン、玉ねぎ、しめじ、にんじんは粗みじん切りにする。
- ②おからは電子レンジで温める。
- ③フライパンを熱し、①の材料を加えてよく炒め、おからを入れる。ざっと炒めたら牛乳を加えて塩こしょうをする。ひと煮立ちさせてからは、火を弱め、じっくり水分を飛ばしながら煮る。水分がなくなったら、器に盛り付ける。
- ④お好みで黒こしょうをかけて食べる。
※おからは温めてから入れた方が、傷みにくいです。
(1人分の栄養価…エネルギー 170Kcal、カルシウム 169mg、塩分 1.1g)

「ごみの出し方」をもっともっと声を大にして言いたい。物の影になつていて、置かれていく人は置いていかれた人の身になってほしい!(60代・女性)
あがのイルミフエスタに行きました。水原代官所、太陽信用組合、おんこ茶屋のイルミネーションはすこきれいで感動しました。(20代・男性)
「あがのイルミフエスタ2011」にわたしも行ってみたいなあと思いました。「ひかりのアーチ」をくぐってみたいです!(10代・女性)
寒くなると血圧が高くなるので、病気になるににくい食生活を心掛け、元気でいたいと思えました。(70代・女性)
はつらつ健康通信を家族と見ながらチエック項目を読みました。日々の生活習慣を改善していかなければと思えました。(20代・女性)
☆来月は人間ドック。お医者さんに叱られないよう、私も生活習慣を見直さなくては! (猫)
辰年生まれの人々の新年の抱負にあった「今日一日を幸せに」

「当たり前前に感謝」という言葉は、普段の生活ではなかなか思いつかず、とても良い言葉だと改めて気づかされ、私も見習いたいと思いました。心にじんわりとききました。(50代・女性)
「ごみの出し方」を読みました。写真に写っているのと同じ光景でしたが、私がかたどき通っている道にもたくさんごみが落ちています。いつかごみの不法投棄のないまちにしたいです。(10代・女性)
☆ごみの不法投棄は豊かな自然環境を壊してしまいます。不法投棄はなくしたいですね。(20代・女性)
ごずつちよ全国26位おめでとう! 新潟県で2位なんてスゴイ! これからも阿賀野市のために頑張ってください! (40代・女性)
☆2月5日の瓢湖白鳥まつりにごずつちよが登場します! ぜひ、会いに来てください! (20代・女性)
「いざなぎ君!!」超おもしろい! 私、実は辰年生まれの人女です! (10代・女性)
今も阿賀野市に81世帯225人の方が避難生活をしているなんて。早く故郷へ帰れるこ

◇クラフツサークル紹介◇

和紙ちぎり絵しゅんこう 水原緑葉会

活動日: 毎月第3火曜
午前10時~午後3時30分
場所: 水原緑町文化センター
会費: 月1,000円 会員数: 14人
連絡先: 渡部ハル工 ☎62-1841
生涯学習課 ☎62-5322



◇活動内容◇

和紙ちぎり絵のサークル「水原緑葉会」では、月1回、水原緑町文化センターに集まり、楽しみながら作品づくりに励んでいます。活動開始から13年間、ずっと指導にあたっていらっしゃる朝比奈哲子先生は、丁寧に分かりやすく和紙ちぎり絵の楽しさを教えてくれます。和紙を手でちぎったり、剥いだりすることでできる「けば」の独特な風合いで、ぬくもりある作品がうまれる和紙ちぎり絵。同じ題材を使っても、作り手によってさまざまな表情を見せてくれるのも魅力の一つなのだそうです。

◇もっと教えて!

作品づくりの合間には、皆でおしゃべりをしたり、お茶やお菓子を楽しんだり、昼食をとったりと、誰もが楽しく1日を過ごします。会員同士のつながりができ、生活にも張りやうまれ、皆さんとても若々しく生き生きとしています。3月には水原ふるさと農業歴史資料館で皆さんが心を込めて作り上げた作品が展示されます。この機会にぜひ、温かな和紙ちぎり絵のぬくもりを体感してください。和紙ちぎり絵は特別な道具は必要なく、老若男女誰でもすぐに始められます。興味のある人も何か始めたいという人も、まずは気軽に会場をのぞいてみてください。